



「ふれあいの里山」復活大作戦

| | |
|-----|----------------------------------|
| 日時 | 2017年11月4日(土) 10時00分～15時00分 |
| 場所 | 金ヶ崎公園 |
| 参加者 | エコイング会員／4名(内、午後のみ3名)、事務局／1名、計／5名 |

● 午前

今年の10月は、週末の土・日曜日になると雨天になることが多く、金ヶ崎公園の里山整備活動も、10月は雨のために中止にしました。しかし、11月になって最初の土曜日は好天に恵まれ、午後は曇り空になったものの、無事に活動を行うことができました。

ただ、今日は都合により参加できない活動メンバーが多く、午前中は2名だけの参加で少々寂しい活動になりましたが、いつものとおり公園内のコースを回って「あかし市民自然図鑑」の昆虫観察をしました。気温もあまり上がりず、北風も吹いていて、観察できた昆虫は少数でした。その中で、11月だというのにクマゼミが1匹見つけたり、驚きました。

● 午後

午後は、3名のメンバーが加わって5名で里山整備の活動に取り組みました。午後の前半は、公園入口の竹林で、付近の民家近くに生えている竹の除伐をしました。後半は、公園西側の斜面の常緑樹の除伐と下刈りをしました。この斜面は、里山整備活動に取り組み始めた10年ほど前に、常緑樹を除伐した場所ですが、その後手入れせずにしたため、常緑樹が目立ち始めています。

活動の最後に、参加者5名で集合写真を撮った後、定刻の午後3時に無事に活動を終わりました。

● 次回の活動は12月9日(土)の予定です。いつもの第一土曜日ではなく第二同曜日の活動になりますので、ご注意ください。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

観察会の様子



竹林の整備(その1)



竹林の整備(その2)



常緑樹の除伐(その1)



常緑樹の除伐(その2)



活動の後の集合写真



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

秋も深まり、気温も低くなっていく時期なので、今月から金ヶ崎公園の昆虫観察の開始時間を10時からにしました。それでも、今日は北からの風がやや強く吹いていたこともあり、昆虫はあまりたくさんは姿を見せませんでした。その中で、この日に撮影した昆虫などを紹介します。

チョウのなかまでは、落ち葉の中に入るとほとんど見つけることができないようなクロコノマチョウやテングチョウを確認しました。トンボやアブのなかまなども姿を見せました。

観察中のメンバーがクマゼミを見つけました。死骸かと思ったらまだ生きていて、驚きました。

クロコノマチョウ



テングチョウ



ウラギンシジミ(♀)



ヤマトシジミ



ヤガのなかま



リスアカネ(♂)



ハエのなかま



ヒラタアブのなかま



アメンボ



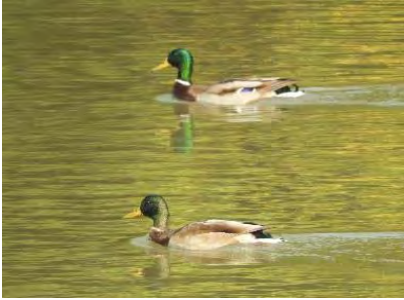
まだ生き延びていたクマゼミ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

野鳥では、ふもとの北浦池で冬鳥のマガモを確認しました。ジョウビタキの声も聞こえましたが、姿は見つけられませんでした。また、常連のハクセキレイやコゲラ、カワラヒワ、アオサギのほか、モズ、キセキレイを確認しました。また公園北側では、熟したカキの実をついばむメジロの姿も観察しました。そのほかの生き物では、竹林の整備作業の途中で、カタツムリを見つけました。植物では、ホトギスの花がひっそりと咲いていました。

マガモ(オス)



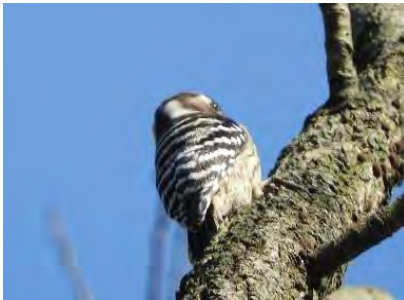
マガモ(メス)



ハクセキレイ



コゲラ



カワラヒワ



アオサギ



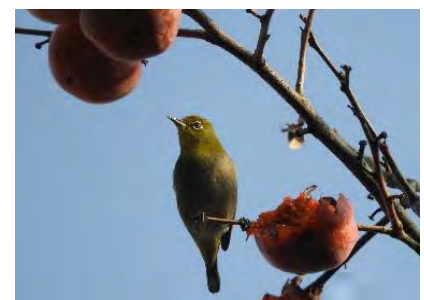
モズ(メス)



キセキレイ



熟した柿をついばむメジロ



カタツムリ



ホトギスの花

